

堺市立 堺自然ふれあいの森（堺事業所）

- 住所：大阪府堺市南区畑 1740 番地
- TEL：072-290-0800
- HP：http://www.sakai-fureainomori.jp/
- FAX：072-290-0811
- 施設概要：堺市の最南端に残された、豊かな自然環境や多様な生きものの生息空間を保全するため、市民協働により後世に残す里山公園として、平成 18 年 4 月に開園。面積 17.2ha の園内には散策路、田畑、広場、湿地等のほか、自然学習及び野外レクリエーション活動拠点として「森の館」が整備されている。
- 発注元：堺市
- 受託年：平成 18 年 4 月～指定管理者、26 年度より 3 期目の 5 ヶ年を受託。
- 職員人数：常勤 4 名（施設管理マネージャー兼館長 1 名、運営管理マネージャー兼チーフレンジャー 1 名、レンジャー 2 名）
- 休園日：毎週月曜日、年末年始



森の館全景



バリアフリーの木道



里山風景区

●業務経歴

平成 17 年度公開コンペにより、平成 18 年 4 月より指定管理者の一員として、管理運営業務を委任される。

平成 26 年度より指定管理 3 期目として、NPO 法人いっちんクラブとの 2 社体制で運営にあっている。

●主な業務実績（平成 26 年度）

- 来園者（来館者）対応／32,286 人（14,147 人）
 - ・環境教育プログラムの提供実施：14,192 人（来園者の 44%）
 - ・本事業イベントの企画・運営／54 回 1,430 人
 - ・自主事業イベントの企画・運営／89 回 1,755 人
 - ・市民協働イベントの開催／11 回 179 人
 - ・セルフガイドシートの企画・運営／13 シート 849 人
 - ・貸し出し型プログラムの企画・運営／6 企画 5,226 人
 - ・団体向けプログラムの提供／166 件 9,573 人

○展示物作成、解説

○広報活動の実施

- ・ホームページおよびブログの作成・更新
- ・ニュースレター（年 2 回）、森の館通信（年 12

回）発行

- ・新聞等へのニュースリリース



○市民協働の促進と市民ボランティアの育成

- ・ボランティア年間活動回数／190回 2,274人
- ・公園運営会議（月1回）や樹林整備検討会の開催
- ・里山保全ボランティア講座の開催

○生物に配慮した里山環境の保全管理の推進



水生生物調査

た（平成25年度158回3,949名）、^{自然観察イベント}その他来園者が独自で森を散策するセルフガイド（849名）や館内での常設プログラム6企画（5,226名）を提供した。イベントアンケートの結果については、「満足」「まあまあ満足」を合わせると98%となり好評を得ている。



保育士研修会



幼児と保護者向けイベント

●プログラムの特徴

乳幼児から環境教育指導者養成まで、幅広い年齢・目的に対応したイベントや講座を開催している。イベントには、指定管理者が独自に指導する主催イベントのほか、市民ボランティアとの協働による共催イベントがある。この他、セルフガイドシートや貸し出し型の常設プログラムを展開し、いつ来ても来園者が体験することの出来るメニューを用意している。

平成26年度は、イベントやセルフガイド、学校等の団体対応を合わせると14,192名（年間来園者の約44%）がプログラムを利用しており、プログラムへの参加を目的とした来園者が非常に多くなっている。

（1）一般来園者対象プログラムの提供

公園利用の促進と環境意識の向上、環境学習を目的に、本事業イベント、自主事業イベント、市民協働イベントを合計154回（3,364名）開催し



セルフガイド



（2）団体への提供プログラム

来園した160団体6301名（平成25年度119団体5,135名）のうち79団体4,753名（平成25年度45団体2871名）に対し、団体向け環境学習プログラムや各団体の要望に合わせて企画するオーダーメイド型プログラムを提供した。小学校は過去最多の29校の来園があり、内27校がプログラムを利用した。幼稚園・保育所の利用は大幅に増え34団体1,741名であった（平成25年度は4団体230名）。アンケートの結果は、「満足」が76%、「まあまあ満足」が16%であり、内容についても好評を得ている。



工作プログラム解説



(3) 自然情報の提供・展示解説

朝夕の巡回時の確認や生物モニタリング調査の結果をもとに、森の館内に自然情報を掲示し、来園者へ随時情報提供を行った。また来園者が自然などに興味を持ち、学べるよう季節に合わせてテーマを決め、パネルや生体などの展示を企画し実施した。



自然情報解説板



ダンゴムシ迷路

者で構成する運営会議（月一回）や森の整備計画検討会等を開催し、公園の管理運営などについて協議を行っている。

また、森の整備も市民協働で実施しており、里山の生態系に配慮するため、動植物の調査を行いながら急激な変化を避ける順応的管理を行っている

(1) 里山保全

森の整備計画に基づき市民協働で、園内の田畑や樹林などの整備を行った。またイベントとして一般市民の方々と「森の学習～野鳥の巣箱作り～」や「たき火体験」「親子で森の手入れ」などを行った。



林床管理活動

●市民協働と里山保全

当園は開園に先立ち、平成13年度から市民・学識経験者・専門家・行政で構成する委員会を設置し、市民参画型の管理運営を目指して来た。開園後も市民協働の取り組みとして、NPO 法人 いっちんクラブ・学識経験者・行政・指定管理



堺自然ふれあいの森の整備地区図
平成27年2月作成

ナー登録を継続させ成人対象のイベント「大人のための自然観察会」を堺エコロジー大学連携講座として実施した（年5回51名）。

湿地管理活動

(2) 協働イベントの開催

市民協働として、おはなしの森ト・ト・ロさんによる絵本の読み聞かせを毎月1回（179名）開催した。



田植え体験



絵本の読み聞かせ



(3) 里山保全活動の活性化

堺市が展開する「堺エコロジー大学」のパート



大人のための自然観察会

又当園の位置する南部丘陵で里山保全や復元に関わる担い手を育成するため、市民協働で第8回里山保全ボランティア養成講座を開催し13名が受講した里山保全ボランティア養成講座

●外部出展

当施設を多くの方にご利用いただくために、出張展示やイベントなどを行っている。平成26年度は8回実施した。

